

2022年4月5日

株式会社日立製作所

株式会社日立ビルシステム

エレベーターの完成イメージを Web 上で容易に作成、確認できる 「3D Design Simulator」を開発

再現性の高い 3D CG で、最新の標準型エレベーター「アーバンエース HF」のスムーズな導入を支援



「3D Design Simulator」の画面イメージ

株式会社日立製作所(以下、日立)と株式会社日立ビルシステム(以下、日立ビルシステム)は、エレベーターの完成イメージをWeb上で容易に作成、確認できる「3D Design Simulator(3次元デザインシミュレーター)」を開発し、日立ビルシステムのWebサイトにて、本日公開しました。

今回開発した「3D Design Simulator」は、最新の標準型エレベーター「アーバンエース HF」の乗りかご内や乗り場の仕様を一覧から選択し、実機を細部まで再現した3次元コンピュータグラフィック(3D CG)で完成イメージを確認できるツールです。エレベーターの天井・壁・床の色・素材や、操作盤をはじめとする部品をワンクリックで自由に組み替えて完成イメージを作成し、拡大・回転させることができます。

ビルの計画・設計を行う施主、設計会社、建設会社などのお客さまが、お手持ちのPCで「3D Design Simulator」を利用してエレベーターのデザインをいつでも自由に検討し、ビルの空間デザインとの整合性を確認するといったことが可能になり、設計・建築の工程短縮や品質向上に貢献します。

■「3D Design Simulator」の特徴

1. 汎用的な PC での利用、直感的な操作を実現

専用のデザインソフト等は不要で、汎用的なPCからWeb上で操作が可能です。シンプルな画面構成で、アイコンや画像ボタンを多用したGUI(Graphical User Interface)を採用し、専門知識がない方でも直感的に操作できることをめざしました。

2. スムーズな手順でさまざまな観点のデザイン検証が可能

作成した完成イメージは、ボタン操作によって、拡大・縮小や、3次元での回転(アングルの変更)、実際に上下に走行する際のイメージの確認などが可能で、さまざまな観点からデザインを検証することができます。

対象となる標準型エレベーター「アーバンエース HF」は、日立昇降機製品・サービスの開発コンセプトである「HUMAN FRIENDLY(HF)」に基づく意匠デザインを特徴としており、従来にないシンプルな内装の「CLEAN」と、木目柄とシルバー色の組み合わせで落ち着きと開放感のある空間を実現した「CLASSIC」の2系統の推奨デザインを用意し、推奨デザインをベースに仕様の組み替えを検討する操作手順とすることで、お客さまのスムーズな検討を支援します。

3. シミュレーション時と納入後の印象のギャップを低減する優れた再現性

画面上での印象をよくすることを目的として広く用いられているオーバーパス^{*1}を排し、人の目の視野角を再現して実際の見え方にできる限り近づけることで、シミュレーション時と納入後の印象のギャップの低減を図っています。

^{*1} 建物の外観や内観などの透視図(パース)において、臨場感や迫力を出すために、手前のものをより大きく描くなど、遠近感を意図的に操作する手法。

■「3D Design Simulator」



■「3D Design Simulator」の仕様

対象機種 (タイプ)	標準型エレベーター「アーバンエース HF」 (乗用、住宅用、寝台用)
対象範囲	エレベーターの乗りかご、乗り場
主な機能	・仕様(天井・壁・床等の色・素材、部品)の選択 ・3次元での操作(拡大・回転) ・走行時のイメージの検証 ・PDF形式での仕様書の出力
対応 OS ^{*2}	Windows 8/10 以降、MacOS 11/12 以上
対応ブラウザ ^{*3}	Windows : Microsoft Edge、Google Chrome Mac : Safari、Google Chrome
パソコン本体メモリ	メモリは 8GB 以上のものを奨励します。

*2 スマートフォン、タブレットは対象外です。

*3 Internet Explorer は対象外です。

■「3D Design Simulator」関連コンテンツ

「アーバンエース HF」に関するWebサイト

<https://www.hbs.co.jp/products/elevator/new/standard/ua/>

「アーバンエース HF」コンセプト動画

<https://youtu.be/FcoJec3FLI8>

テレビCM「アーバンエース HF・ミュージアム篇」

https://youtu.be/38_jYAfSabk

日立製作所研究開発グループYouTubeチャンネル「Hitachi Global Research」:

標準型エレベーター アーバンエース HFのデザイン

<https://www.youtube.com/watch?v=3OJ16zBmumo>

「DESIGNシリーズ(デザインパネル/デザインマット)」に関するWebサイト

<https://www.hbs.co.jp/products/elevator/design/>

■日立ビルシステムのWebサイト

<https://www.hbs.co.jp>

■日立ビルシステムブランドチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCfOgxcLRk3NHm2WrqHeQ6MA>

■日立ビルシステム エレメンちゃんねる

<https://www.hbs.co.jp/ad/elemen/>

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーで社会インフラを革新する社会イノベーション事業を通じて、人々が幸せで豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に貢献します。「環境(地球環境の保全)」「レジリエンス(企業の事業継続性や社会インフラの強靭さ)」「安心・安全(一人ひとりの健康で快適な生活)」に注力しています。IT・エネルギー・インダストリー・モビリティ・ライフ・オートモティブシステムの6分野で、OT、IT およびプロダクトを活用する Lumada ソリューションを提供し、お客さまや社会の課題を解決します。2020年度(2021年3月期)の連結売上収益は8兆7,291億円、2021年3月末時点で連結子会社は871社、全世界で約35万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■お問い合わせ先

株式会社日立ビルシステム カスタマーサポートセンター

電話：0120-7838-99(フリーダイヤル)

以上

■「3D Design Simulator」の画面操作イメージ



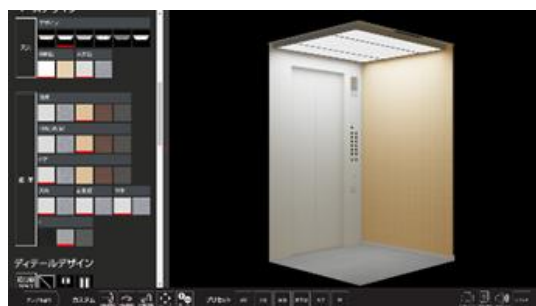
(1)[エレベータータイプ「Passenger(乗用)』を選択



(2)[Passenger(乗用)]の初期画面の表示



(3)[側板]の変更



(4)[照明]の変更



(5)[「照明」アングル]での詳細確認



(6)[床]の変更(デザインマットの選択)



(7)[ハンドル・ミラー・横型操作盤]の追加



(8)[「操作盤」アングル]での詳細確認



(9)[「床」アングル]での詳細確認



(10)[乗り場]のデザインの選択・確認

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
